エコアクション21

2015環境活動レポート

発行日 2015 年 5 月 1 日

【対象期間　2014.5.1～2015.4.30】

ÉMERAUDE
Advertising & Creative Communication

株式会社　エムロード

【1】組織の概要及び対象範囲

■ エコアクション 21 認証・登録事業所名及び代表者名
株式会社エムロード／代表取締役：間渕 俊夫

■ エコアクション 21 認証・登録事業所所在地
〒435-0053 静岡県浜松市東区上新屋町 229 番 23

■ エコアクション 21 認証・登録事業所概要及び規模

設　　立	1989 年 2 月
資 本 金	1,000 万円／売上高 18,200 万円（2015 年 4 月決算）
役　　員	代表取締役：間渕 俊夫
	取締役：鈴木 直樹／中山 彦三郎（非常勤）
	監査役：間渕 栄子
総従業員数	全 17 名［＊2015.5.1 現在］
延べ床面積	499.54m² ［1F：210m²／2F：210m²／3F:79.54m²］
事 業 活 動	広告・宣伝の企画・デザイン及び制作／展示会・イベントの企画施工／
	Web デザインの企画・デザイン及び制作／
	CM・Movie 等各種マルチメディアの企画・デザイン及び制作／
	写真撮影及び画像処理／
	オンデマンドプリンティングサービス(デジタル印刷及び製本等)

■ エコアクション 21 認証・登録番号及び認証登録日
エコアクション 21 認証・登録番号：0000316
エコアクション 21 認証・登録日：2005 年 4 月 28 日
エコアクション 21 更新・登録日：2007 年 4 月 28 日
エコアクション 21 更新・登録日：2009 年 4 月 28 日
エコアクション 21 更新・登録日：2011 年 4 月 28 日
エコアクション 21 更新・登録日：2013 年 4 月 28 日

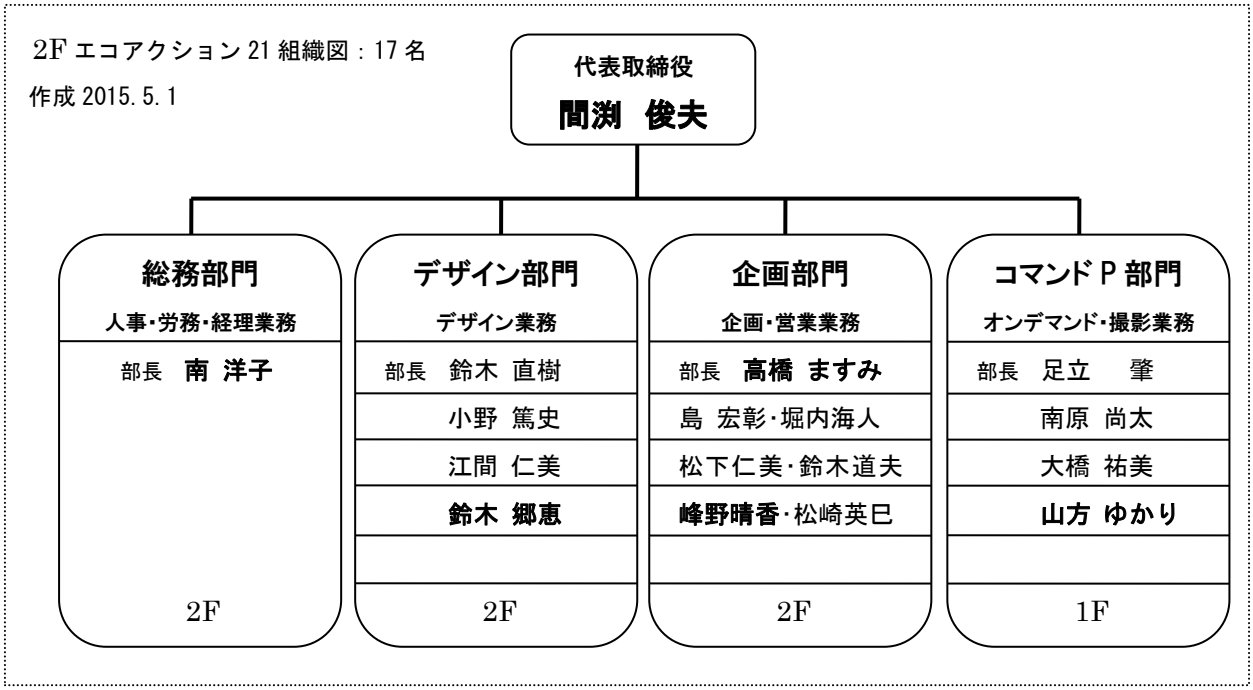
■ エコアクション 21 認証・登録の対象範囲
株式会社エムロードの全組織・全活動を認証・登録の対象範囲としている

■ エコアクション 21 環境活動レポートの対象期間
発 行 日：2015.5.1
対象期間：2014.5.1～2015.4.30

■ エコアクション 21 環境管理の責任者及び連絡先
環境管理責任者：高橋 ますみ
連絡先：TEL 053-411-0088／FAX 053-411-0084／E-mail takahashi_masumi@emeraude.co.jp

■ エコアクション 21 実施体制
当社は、環境管理責任者の下、全社員で具体的取組事項を推進する
◆環境管理責任者：高橋ますみ
◆エコアクション 21 委員：南洋子／峰野晴香／山方ゆかり／鈴木郷恵

■ エコアクション 21 実施体制の組織図と役割



●株式会社エムロード：全従業員

全従業員が事業活動を通じ、環境方針に則った具体的活動の実現に取り組む

◆事業を通じた地球環境保護　◆資源・エネルギーの効率的利用　◆環境関連法規の遵守

◆継続的環境改善の実施　◆環境啓発活動と地域・社会貢献活動の推進

●代表者：間渕俊夫

実際の活動を指導、掌握する

◆環境方針を定める　◆人材・資金・技術資源の用意をする　◆評価と見直しの実施

●環境管理責任者：高橋ますみ

◆システムの総責任者としての役割権限を他の責任に拘わらず持つ

◆システムの実績を代表者に報告する

●環境管理責任者及びエコアクション 21 委員(南洋子・峰野晴香・鈴木郷恵・山方ゆかり)

◆全体計画の立案　◆一般教育の実施

●環境管理責任者及びエコアクション 21 委員(南洋子・峰野晴香)

◆文書の作成・管理　◆システム運営上の事務管理

●総務部門全体（※エコアクション 21 委員：南洋子)

◆グリーン購入の推進

◆廃棄物管理及び電気・ガス・ガソリン・水の使用実績管理

●企画部門全体（※エコアクション 21 委員：鈴木郷恵)

◆2F 用空調管理

◆2F 用モノクロプリンター向けトナー管理(リサイクル含む)

●デザイン部門全体（※エコアクション 21 委員：鈴木郷恵)

◆2F 用カラープリンター向けトナー管理(リサイクル含む)

●コマンド P 部門全体（※エコアクション 21 委員：山方ゆかり)

◆グリーン購入の推進

◆1F 用空調管理

◆1F 用各種プリントートナー管理(リサイクル含む)

【2】環 境 方 針

株式会社エムロードは、地域性及び環境への関連を考慮し、以下の環境方針を定め、全ての事業活動を通じてその実現に取り組みます。

⊙ 事業を通じた地球環境保護

全ての事業において、地球環境保護に寄与できるよう努めます。
グリーン購入及び当社製品におけるソイインク利用の拡販に努めます。
さらに必要な時に必要な量のみ製作するというオンデマンドの特性を活かし、
廃棄物を削減するよう努めます。

⊙ 資源・エネルギーの効率的利用

資源・エネルギーの消費等をチェックし、環境への負担を認識し、省資源、省エネルギー、
リサイクル、節水、そしてグリーン購入に努めます。

⊙ 環境関連法規の遵守

環境関連の諸法規及び当社が同意した各種協定を遵守します。

⊙ 継続的環境改善の実施

環境保全に関する目的・目標を認定し、取組結果を見直すことにより、
継続的な環境改善に取り組みます。

⊙ 環境啓発活動と地域・社会貢献活動の推進

環境活動レポートを公表するなど、社内外に対して環境保護に関する情報の提供を行い、
また、啓発、教育活動を推進するとともに、地域社会の一員として地域・社会貢献活動の
推進に努めます。

制定：2004 年 3 月 25 日
改定：2011 年 8 月 25 日

静岡県浜松市東区上新屋町 229 番 23
株式会社エムロード
代表取締役　間　渕　　俊　夫

この環境方針は、社内外に公表します

【3】環 境 目 標

環境目標

◆グリーン購入拡大　　**◆オンデマンド印刷の推奨拡販**

◆ソイインク拡販　　**◆二酸化炭素排出量削減**

◆廃棄物削減及び分類　　**◆節水**

中長期目標

項目		2015 年度目標 [2015.5.1～2016.4.30]	2016 年度目標 [2016.5.1～2017.4.30]	2017 年度目標 [2017.5.1～2018.4.30]
グリーン購入拡大		購入する製品・商品に対して、グリーン購入に配慮する		
オンデマンド印刷推奨拡販		必要量のみ制作し、廃棄物削減に貢献するオンデマンド印刷の推奨拡販に努める		
ソイインク推奨拡販(ベジ含む)		オフセット印刷時は 100%ソイインク(ベジタブルインク含む)使用に努める		
二酸化炭素排出量削減		二酸化炭素排出量削減に努める→毎年 0.5%ダウンを目標		
		クリーンエネルギー：ソーラーパネル設置運用		
	二酸化炭素排出量※	54,307.61kg-CO_2/kWh	54,036.07kg-CO_2/kWh	53,765.89kg-CO_2/kWh
廃棄物削減及び分類		廃棄物削減及び分類に努める→毎年 0.5%ダウンを目標		
	廃棄物排出量	27,384.99 ℓ/年	27,248.07 ℓ/年	27,111.83 ℓ/年
節水		節水に努める→毎年 0.5%ダウンを目標		
	水使用量	196.02 m3/年	195.04 m3/年	194.06m3/年

※二酸化炭素の排出係数は、環境省発表の平成 25 年度版[24 年度実績]の中部電力係数 0.516 kg-CO_2/kWh を使用

※2014 年のガソリン使用料大幅アップに伴い、二酸化炭素排出量目標値を見直し、毎年 0.5%下げるよう設定した

短期目標

項目		2014 年度目標 [2014.5.1～2015.4.30]
グリーン購入拡大		購入する製品・商品に対して、グリーン購入に配慮する
オンデマンド印刷推奨拡販		必要量のみ制作し、廃棄物削減に貢献するオンデマンド印刷の推奨拡販に努める
ソイインク推奨拡販		オフセット印刷時は 100%ソイインク(ベジタブルインク含む)使用に努める
二酸化炭素排出量削減		二酸化炭素排出量削減に努める→毎年 0.5%ダウンを目標
	二酸化炭素排出量※	目標値 49,171.61kg-CO_2/kWh・クリーンエネルギーで CO2 削減に貢献
	・電気	29,541.27kg-CO_2/年
	・ガス	2,095.50kg-CO_2/年
	・ガソリン	17,534.84kg-CO_2/年
廃棄物削減及び分類		廃棄物削減及び分類に努める→毎年 0.5%ダウンを目標
	廃棄量目標値	27,522.60 ℓ/年
節水		節水に努める→毎年 0.5%ダウンを目標
	水使用量	197.01m3/年

※二酸化炭素の排出係数は、環境省発表の平成 25 年度版[24 年度実績]の中部電力係数 0.516 kg-CO_2/kWh を使用

【4】環境活動計画と取組み状況

環境活動計画と具体的な取組み結果

［対象期間　2014.5月～2015.4月］

環境目標に合わせた具体的な項目		担当	実施予定 5月 ―― 4月	結果 判定
⊙ グリーン購入拡大				
●グリーン商品の購入を推進する。		高橋、南、山方	5～4月	○
●エコマーク文房具の使用を拡大する。		高橋、南、山方	5～4月	○
⊙ オンデマンド印刷の推奨拡販				
●廃棄物発生抑制のために、オンデマンド印刷を推奨する。		企画、コマンドP	5～4月	○
⊙ ソイインク推奨拡販				
●ソイインクの推奨をする。		企画、コマンドP	5～4月	○
⊙ 二酸化炭素排出量削減				
電気	●クリーンエネルギー[ソーラーパネル設置済]で、CO2削減に貢献。	高橋	5～4月	○
	●昼休みは照明を消灯または減灯にする。	山方、江間	5～4月	○
	●社内電灯のスイッチを細分化し部分的にON/OFFの切り替えを可能にする。	全従業員	5～4月	○
	●環境省の「CO2削減/ライトダウン」を7/7に、「伝統的七夕ライトダウン」に8/2～3に参加。	高橋、南、山方	7/7、8/2～3	○
	●電気便座の蓋は必ず閉める（※CO2が年間約18kg削減する）。 また便座及び温水の温度設定を5～10月まではOFF、 11～4月は気温を考慮し、最低～中温度とする。	全従業員	温便座・温水OFF：5月～10月まで 温便座：11月～4月まで	○
	●クールビズ・ウォームビズの実施	全従業員	クールビズ：6月～9月 ウォームビズ：11月～3月	○
ガス	●空調は夏28度±1度・冬20度±1度とする。 ※一部GHP使用	全従業員	冷房：6月～9月 暖房：11月～3月	○
ガソリン	●社用車の効率的な運転の推進及び定期的整備による燃料効率向上。	全従業員	5～4月	○
	●アイドリングをせず、アクセルむらのない運転の推進。	全従業員	5～4月	○
	●燃料効率のよい車両の使用。	全従業員	5～4月	○
	●新規導入する社用車は低排出ガス車を選択。	代表者	購入時	―
	※電気、ガス、ガソリン排出量の管理、告知、啓蒙。	高橋、南	5～4月	○
⊙ 廃棄物削減及び分類				
●割り箸・紙コップ等使い捨て商品の購入及び使用を制限する。（マイ箸クラブの活動に参加）		全従業員	5～4月	○
●昼食は、容器回収型仕出し弁当を主体にし、弁当殻や生ゴミを極力出さないようにする。		全従業員	5～4月	○
●ミスコピーや不要な紙は裏面をメモ用紙にする等して再利用する。		全従業員	5～4月	○
●ブラウザで利用可能なグループウェア「サイボウズ」や 電子メール等を使用し、極力ペーパーレス化を図る。		全従業員	5～4月	○
●「エコキャップ運動」に参加。		高橋、南、山方	5～4月	○
※廃棄物量の管理、告知、啓蒙。		高橋、南	5～4月	○
⊙ 節水				
●必要以上に無駄な水を流さないよう徹底する。		全従業員	5～4月	○
※水使用量の管理、告知、啓蒙。		高橋、南	5～4月	○
⊙ その他の環境方針に合わせた目標				
●全社員に対する啓発活動を実施する。（社内告知・掲示含む）		高橋、南、山方	5～4月	○
●当社WEBサイトに当社のECOポリシーを掲載し、社員のみならず、 広く一般の方にも告知及び宣言をする。		高橋、南、山方 小野	環境宣言変更時：2011年8月25日	○
●当社事業に関する関連法規の遵守（詳細はP.13）		全従業員	5～4月	○

【5】環境目標の実績

<1> 環境配慮項目の実績

項目	結果
グリーン購入拡大	商品購入の際には必ず検討し、出来る限り購入するよう推進に努めた。
オンデマンド印刷推奨拡販	小ロットや改版の多い印刷物等には推奨し、拡販に努めた。
ソイインク推奨拡販	インク使用の印刷時には使用するよう推奨し、拡販に努めた。

<2> 環境負荷とその実績

環境負荷に対する数値目標[毎年0.5%ダウンを目標設定]の実施結果

環境負荷の現状	年度（対象期間）	2012実績 2012.5.1～2013.4.3	2013実績 2013.5.1～2014.4.3	2014目標 2014.5.1～2015.4.3	2014実績 2014.5.1～2015.4.3	前年比較	結果判定
従業員数（人）		13	14	17	17	↑	―
社用車台数（台）		7	7	9	9	↑	―
二酸化炭素排出量	電気使用量 ※0.516 kg-CO_2/kWh	26,741.18	25,664.81	29,541.27	24,017.74	↓	○
	都市ガス使用量 ※(kg-CO_2/年)	1,634.03	1,631.92	2,095.50	1,459.03	↓	○
	ガソリン使用量 ※(kg-CO_2/年)	14,470.40	12,346.54	17,534.84	27,283.78	↑	●
	【合計】※	42,845.61	39,643.27	2,892.45	52,760.55	↑	●
	従業員一人あたり ※(kg-CO_2/年・人)	3,060.40	2,831.66	49,171.61	3,103.56	↑	●
水使用量	上水(m^3/年)	173	166	197.01	176	↑	○
	【合計】	173	166	197.01	176	↑	○
	従業員一人あたり(m^3/年・人)	12.35	11.86	11.59	10.35	↓	○
廃棄物排出量	可燃ゴミ(ℓ/年)	27,180.00	26,505.00	27,522.60	27,045.00	↑	○
	【合計】	27,180.00	26,505.00	27,522.60	27,045.00	↑	○
	従業員一人あたり(ℓ/年・人)	1,941	1,893	1618.98	1,591	↓	○

●前年比較欄は今年度と前年度の数値を比較し、前年度数値を下回った場合は↓、上回った場合には↑を表示している。

※2012年から2014年の二酸化炭素排出量の算出に用いた排出係数は中部電力の平成25年度版(24年度実績)0.516kg-CO_2/kWhを使用。

●環境負荷の実績概要●

前年度までは、当社の事業活動による環境負荷の約65%は「電力」であったが、今回、化石燃料の内、ガソリンが50%を占めCO2排出量が大幅に増加した。これは、社員増加に伴い社用車台数が増え、また展示会関連業務増加によって運搬用トラック等を使用する回数も増加し必然的にガソリン使用量に反映されている。そうは言っても、当社の業務上、オンデマンドプリンティング関連事業等やPC・プリンター等OA機器の稼働率が高く、環境負荷全体の45%は電力である。電力では2013年より太陽光を利用したエネルギー発電にも対応し、クリーンな環境づくりにも貢献している。今回、目標数値と比較し、ガソリン以外はおおむね目標達成しているが、ガソリン使用量のみ、吐出して(前年度比は約2.2倍増)増えているため、中長期目標値を見直すことし、設定数値をベースに毎年0.5%削減するよう目標設定を変更した（本レポートP4参照 ）。また電気・水・廃棄物についても成果をあげられるよう今後も取組んでいきたい。

【6】次年度の取組み内容

2014年の環境活動計画と具体的な取組み内容

［対象期間　2015.5.1～2016.4.30］

	環境目標に合わせた具体的な項目	担当	次年度の対応
⊙ グリーン購入			
	●グリーン商品の購入を推進する。	高橋、南、山方、鈴木郷	継続実施項目
	●エコマーク文房具の使用を拡大する。	高橋、南、山方、鈴木郷	継続実施項目
⊙ オンデマンド印刷の推奨拡販			
	●廃棄物発生抑制のために、オンデマンド印刷を推奨する。	企画、コマンドP	継続実施項目
⊙ ソイインク推奨拡販			
	●ソイインクの推奨をする。	企画、コマンドP	継続実施項目
⊙ 二酸化炭素排出量削減			
電気	●クリーンエネルギー採用［ソーラーパネル設置に伴う効率的な運用］CO2削減に貢献。	代表者、高橋	次年度設置予定有り
電気	●昼休みは照明を消灯または減灯にする。	山方、江間、鈴木郷	継続実施項目
電気	●社内電灯のスイッチを細分化し部分的にON/OFFの切り替えを可能にする。	全従業員	継続実施項目
電気	●環境省の「ライトダウン2015」に7/7参加。また「伝統的七夕ライトダウン」に8/21参加。	高橋、南、山方、鈴木郷	継続実施項目　7/7、8/21
電気	●電気便座の蓋は必ず閉める（※CO2が年間約18kg削減する）。 また便座及び温水の温度設定を5～10月まではOFF、 11～4月は気温を考慮し、最低～中温度とする。	全従業員	継続実施項目
電気	●クールビズ・ウォームビズの実施	全従業員	継続実施項目
電気 ガス	●空調は夏28度±1度・冬20度±1度とする。 ※一部GHP使用	全従業員	継続実施項目
ガソリン	●社用車の効率的な運転の推進及び定期的整備による燃料効率向上。	全従業員	継続実施項目
ガソリン	●アイドリングをせず、アクセルむらのない運転の推進。	全従業員	継続実施項目
ガソリン	●燃料効率のよい車両の使用。	全従業員	継続実施項目
ガソリン	●新規導入する社用車は低排出ガス車を選択。	代表者	次年度購入予定なし
ガソリン	※電気、ガス、ガソリン排出量の管理、告知、啓蒙。	高橋、南、鈴木郷	維持管理項目
⊙ 廃棄物削減及び分類			
	●割り箸・紙コップ等使い捨て商品の購入及び使用を制限する。（マイ箸クラブの活動に参加）	全従業員	継続実施項目
	●昼食は、容器回収型仕出し弁当を主体にし、弁当殻や生ゴミを極力出さないようにする。	全従業員	継続実施項目
	●ミスコピーや不要な紙は裏面をメモ用紙にする等して再利用する。	全従業員	継続実施項目
	●ブラウザで利用可能なグループウェア「サイボウズ」や 電子メール等を使用し、極力ペーパーレス化を図る。	全従業員	継続実施項目
	●「エコキャップ運動」に参加。	高橋、南、山方、鈴木郷	継続実施項目
	※廃棄物量の管理、告知、啓蒙。	高橋、南、鈴木郷	維持管理項目
⊙ 節水			
	●必要以上に無駄な水を流さないよう徹底する。	全従業員	継続実施項目
	※水使用量の管理、告知、啓蒙。	高橋、南、鈴木郷	維持管理項目
⊙ その他の環境方針に合わせた目標			
	●全社員に対する啓発活動を実施する。（社内告知・掲示含む）	高橋、南、山方、鈴木郷	継続実施項目
	●当社WEBサイトに当社のECOポリシーを掲載し、社員のみならず、 広く一般の方にも告知及び宣言をする。	高橋、南、山方、鈴木郷 小野	継続実施項目
	●当社事業に関する関連法規の遵守（詳細はP.13）	全従業員	継続実施項目

eco活動での具体的な取組み例 vol.1

2014

2014.5.1~2015.4.30

1. 通常のeco活動

社内各所にサインボード等を掲示し、常に社員全員がeco活動を意識できるようにしています。

電気 クリーンエネルギー/エアコン温度設定/コンセント/蛍光灯/不要時はPC止める/昼休み消灯/スイッチの細分化/トイレの便座蓋/トイレ節電

❶ ソーラーパネル発電量管理

❷ エアコン温度設定
（冷房28℃/暖房20℃）

❸ コンセント:不要なコンセントは外す

❹ 昼休み消灯/スイッチの細分化

❺ 蛍光灯:分電

❻ トイレの便座蓋は閉じる

❼トイレウォーマー・温水の節電

❽ 不要時はPC電源OFF

水 節水

❶ 節水

ソイインク 拡販

PRINTED WITH SOYINK

VEGETABLE OIL INK

紙 不要な紙置き場設置

❶ 不要紙をメモ用紙へ再利用

使用済トナー

❶ メーカー回収リサイクルへ

グリーン購入

❶ グリーン購入商品を推進

ゴミ 分類表

❶ ゴミの分類表等の掲示及び分類状況

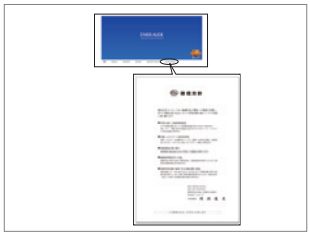
データファイル管理

❶ データファイル（閲覧可能）

告知・啓蒙・宣言書・環境方針

❶ 告知・啓蒙・宣言書・環境方針

❷ Web公開



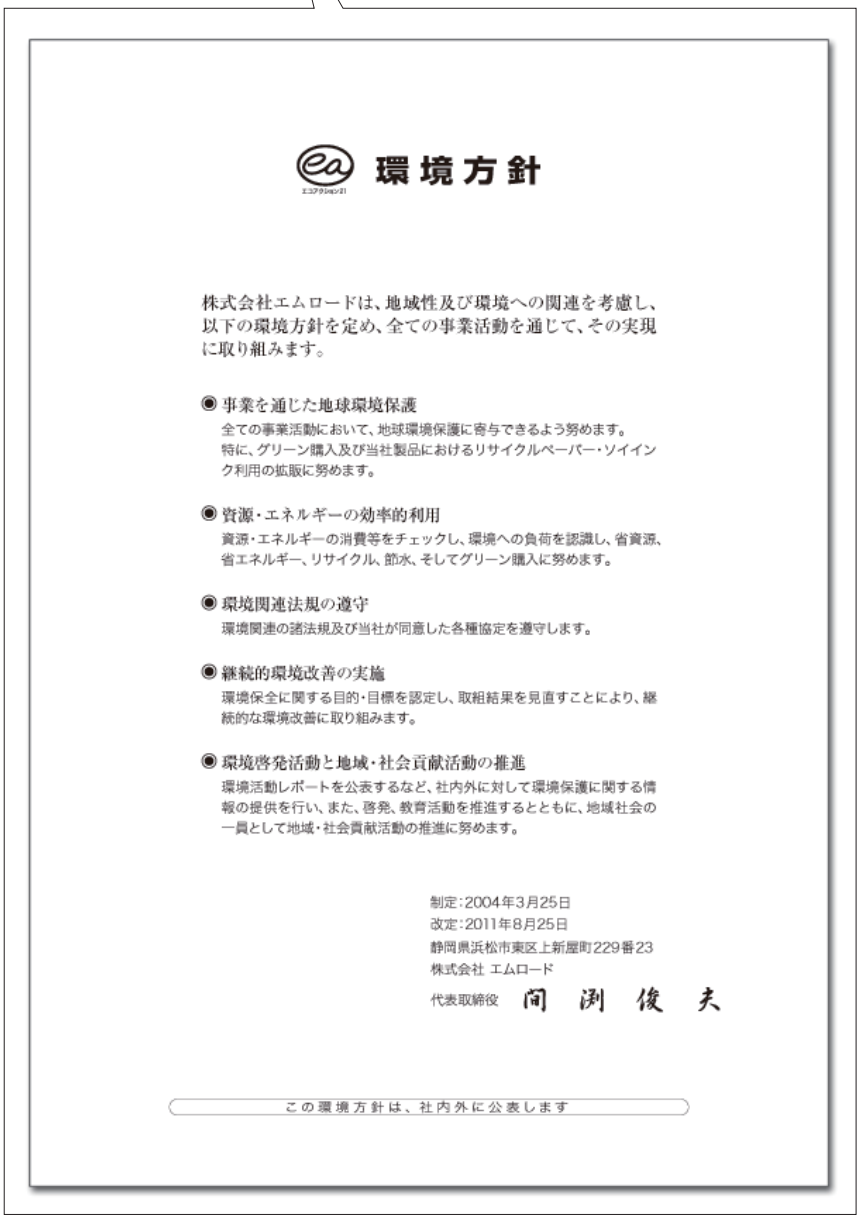
※別紙拡大（Vol.2）

eco活動での具体的な取組み例 vol.2 2014

2014.5.1~2015.4.30

1. 通常のeco活動

(株) エムロードwebサイトにて公開しています



環境方針

株式会社エムロードは、地域性及び環境への関連を考慮し、以下の環境方針を定め、全ての事業活動を通じて、その実現に取り組みます。

◉ 事業を通じた地球環境保護
全ての事業活動において、地球環境保護に寄与できるよう努めます。
特に、グリーン購入及び当社製品におけるリサイクルペーパー・ソイインク利用の拡販に努めます。

◉ 資源・エネルギーの効率的利用
資源・エネルギーの消費等をチェックし、環境への負荷を認識し、省資源、省エネルギー、リサイクル、節水、そしてグリーン購入に努めます。

◉ 環境関連法規の遵守
環境関連の諸法規及び当社が同意した各種協定を遵守します。

◉ 継続的環境改善の実施
環境保全に関する目的・目標を設定し、取組結果を見直すことにより、継続的な環境改善に取り組みます。

◉ 環境啓発活動と地域・社会貢献活動の推進
環境活動レポートを公表するなど、社内外に対して環境保護に関する情報の提供を行い、また、啓発、教育活動を推進するとともに、地域社会の一員として地域・社会貢献活動の推進に努めます。

制定:2004年3月25日
改定:2011年8月25日
静岡県浜松市東区上新屋町229番23
株式会社 エムロード
代表取締役 間渕俊夫

この環境方針は、社内外に公表します

eco活動での具体的な取組み例 vol.3 2014

2014.5.1~2015.4.30

2.「マイ箸クラブ」に参加：廃棄物削減に貢献

「マイ箸クラブ」に賛同し、メンバーとして社員個人が登録し、積極的にマイ箸運動に取り組んでいます。

マイ箸クラブとは…
マイ箸を持つ人のためのネットワーク
http://myhashi-club.net

「マイ箸」とは自分用の持ち歩き用のお箸のこと。「使い捨てのライフスタイルを見直したい」「お箸の先に見える『食』そのものを大切に考えたい」という人たちが集まって作られたマイ箸を持つ人のためのネットワークです。（2003年3月設立）

●ホームページ内にある「メンバーリスト」より

1765	emeraude 高橋ますみ	ほんの小さな eco 活動です。みんなで地球の明日に優しくしましょ‼
1773	emeraude　戸田　横好	割り箸は使いません。
1774	om-shanti	salam
1775	emeraude/ 南っち	「え〜！マイ箸持ってないのー！？」って皆なが言うようになればイイネ。
1776	おの	使い捨てのライフスタイルを見直すぞ！
1778	emeraude マブ兄	箸にこだわりを持つと食事もおいしくなります。
1781	emeraude_suzuki	昼食も「マイ箸」にしました。
1829	emeraude2f	初めてマイ箸買いました。ちょっと成長した気がします。
1874	emeraude_0823	持ち帰ってから洗うのを忘れないようにしなくっちゃ。
1875	ひろ	これからマイ箸をもとうとおもっています。 これをきっかけにエコな人達とのつながりもできればいいなと思っています。
1890	ｈｉｄｅｍｉ	使い捨ての今の社会の中で、物を大切にするこの活動に、自分も少しでもお役にたてればと思います。
1915	emeraude さと	マイ箸で楽しく美味しくお弁当食べてます！
1919	emeraude_hk	お気に入りの一膳をカバンに入れて持ち歩こうと思います
1920	nan	毎日、マイ箸！
1921	emeraude_mineno	指先から「オシャレ」箸先から「オシャレ」
1922	emeraude おお	マイ箸生活楽しみながらがんばります

3.「CO_2削減ライトダウン2014」に参加：CO_2削減に貢献

環境省の呼びかけのもと、地球温暖化防止のため、
ライトアップ施設等の電気を消す「CO_2削減ライトダウン2014」及び、「伝統的七夕ライトダウン」に参加し、
平成26年7月7日、8月2日〜3日の19時〜21時に実施しました。
また通年、12時〜13時は屋内ライトダウンを実施いたしております。

4.「Myバッグ」の利用：CO_2削減に貢献

買い物の際には「Myバッグ」を
利用するよう取り組んでいます。

【7】環境活動の取組み結果とその評価 VOL.1

環境への取組み状況

環境省発行の 2009 年版「環境への取組みの自己チェックリスト」に準じて、環境への取組みについて自己チェックした結果は次の通りである。

2015.5.1

取組み内容	チェック結果の評価点数	満点の場合の点数	取組み実施度合(%)	前回との比較
1. 事業活動へのインプットに関する項目				
1）省エネルギー	90	104	86.5	―
2）省資源	27	34	79.4	―
3）水の効率的利用及び日常的な節水	20	22	90.9	―
4）化学物質使用量の抑制及び管理	2	4	50	―
【小計】	139	164	84.8	―
2. 事業活動からのアウトプットに関する項目				
1）温室効果ガスの排出抑制、大気汚染の防止	29	34	85.3	―
2）廃棄物等の排出抑制、リサイクル、適正処理	53	60	88.3	―
3）その他生活環境に係る保全の取組み等	8	8	100	―
【小計】	90	102	88.2	―
3. 製品及びサービスに関する項目				
1）グリーン購入	38	48	79.2	―
2）製品及びサービスにおける環境配慮	69	74	93.2	―
【小計】	107	122	87.7	―
4. その他				
1）環境コミュニケーション及び社会貢献	26	30	86.7	―
【小計】	26	30	86.7	―
【合計】	362	418	86.6	―

※　当社は、建築物の建築･解体･開発事情、エコビジネス、国際協力･海外事業及び投資･融資関連等の業務を行っていない。

■表の見方

自社に関係する環境保全に関するここの施策毎に、おおむね実施している場合は２点、一部実施している場合は１点、未実施の場合は０点として、各施策毎に集計し、環境保全に関する施策の実施度合を示した。また、各取組チェック項目の効果に応じ、３点～１点の重み付けを行った。

自社に関する施策を全て、おおむね実施している場合は、施策実施度合 100%となる。

【7】環境活動の取組み結果とその評価 VOL.2

環境保全に重大な効果がある項目の実施状況

自己チェックした取組み項目のうち環境保全に重大な効果がある項目の実施状況は次の通りである。

2015.5.1

施策	チェック結果の評価点数	満点の場合の点数	施策実施度合(%)	前回との比較
1. 事業活動へのインプットに関する項目				
1）省エネルギー	57	60	95	―
2）省資源	21	24	87.5	―
3）水の効率的利用及び日常的な節水	18	18	100	―
【小計】	96	102	94.1	―
2. 事業活動からのアウトプットに関する項目				
1）温室効果ガスの排出抑制、大気汚染の防止	12	12	100	―
2）廃棄物等の排出抑制、リサイクル、適正処理	12	12	100	―
【小計】	24	24	100	―
3. 製品及びサービスに関する項目				
1）グリーン購入	30	36	83.3	―
2）製品及びサービスにおける環境配慮	57	60	95	
【小計】	87	96	90.6	―
4. その他				
1）環境コミュニケーション及び社会貢献	6	6	100	―
【小計】	6	6	100	―
【合計】	213	228	93.4	―

●表の見方：前項の環境への取組チェック項目のうち、環境保全に重要な効果がある項目として、３点の重み付けを行った項目だけを抜き出して集計した。

結果評価及び目標設定について

当社環境方針では、「グリーン購入」及び「ソイインク(ベジタブルインク)利用の拡販」「オンデマンド印刷の拡充」に努めるよう打ち出している。従ってこれらの項目が当社環境活動に重大な効果があると思っている。「グリーン購入」に関しては今後も、より一層活動していきたい。

また、「オンデマンド印刷の拡充」については、在庫レス／大量廃棄レスで、「必要な時に必要な数だけ制作する」メリットを最大限に生かし、廃棄物抑制のために、今後も大いに推奨していきたいと考えている。本環境レポートの「オンデマンド印刷の ECO 的活用方法」では、オンデマンドの環境へのメリットや活用事例を明記している。尚、「ソイインク(ベジタブルインク)利用の拡充」に関しては、オンデマンド印刷ではない、通常のオフセット印刷であればほぼ 100%の割合でソイインク(ベジタブルインク)を利用している。

また、数値目標でも設定しているように、二酸化炭素の排出・水資源の削減など、省資源に貢献できるよう、更に努めて行きたいと考えている。

【8】環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

環境関連法規等遵守結果及び違反訴訟等の有無

当社は、環境関連法規の違反はありません。
また、利害関係者からの訴訟及び関係機関からの指摘も過去３年間ありません。

環境関連法規等の遵守状況

2015.4.30 遵守者：高橋ますみ

法規名称	当社の対応	違反	訴訟	指摘
環境基本法	公害防止・廃棄物への対応を遵守する(※当社は一般事業所のため届出の必要な産業廃棄物はない)	無し	無し	無し
騒音規正法	届出の必要な機器はないが、一般より大きな高速プリンターがあるため、自主的に注意する。	無し	無し	無し
振動規正法	届出の必要な機器はないが、一般より大きな高速プリンターがあるため、自主的に注意する。	無し	無し	無し
グリーン購入法	仕入れする文具・材料・機器等について、グリーン商品、エコマーク商品使用に対応する。	無し	無し	無し
改正リサイクル法	顧客に合わせて、リサイクル用紙を使用する(現在100%リサイクル用紙はない)。	無し	無し	無し
PRTR 法	該当機器はないが、プリンターのトナーに関して安全シートの管理をする。	無し	無し	無し
大気汚染防止法	一般営業等で自動車を使用するため、低排気ガス車を使用する。	無し	無し	無し

【9】代表者による全体の評価と見直し

作成
高橋ますみ

2015.5.1

1・見直し関連情報		項　目	確認　:(必要に応じて評価・コメント記載)
	1	エコアクション21文書	☑ 「記録・文書」として作成しました。
	2	環境目標及び目標達成状況	☑ CO_2排出量、廃棄物排出量は目標達成いたしました。
	3	環境活動計画及び取り組み実施状況	☑ 継続して取り組みます。
	4	環境関連法規要求一覧及び遵守状況	☑ 記録に記載いたしました。
	5	外部コミュニケーション・対応記録	☑ 特にありませんでした
	6	問題点の是正・予防措置の実施状況	☑ 特にありませんでした
	7	取引先、業界、関係行政機関、その他の外部動向	☑ 特にありませんでした
	8	その他(　　)	☐

2・代表者による全体評価・見直し指示

当社の環境方針では「グリーン購入」「ソイ(ベジタブル)インク利用の拡販」「オンデマンド印刷拡充」を打ち出している。

特に環境に配慮しながら会社の利益にも貢献できる「オンデマンド印刷」については、企画・コマンドP部門を中心として、全従業員でより一層進めていってほしい。「ソイ(ベジタブル)インク」に関してはクリアしているが、「グリーン購入」も、「オンデマンド印刷」と共に、今後も更なる継続項目として、取り組むこととする。

また、環境負荷としてCO2の削減について、ガソリン以外は数値目標を達成することができたが、社員数が3名増加し、それに伴い社用車も2台増え、ガソリン使用量が2.2倍になり、目標数値の見直しを指示した。 また、目標達成のため『計画』と『実行』をテーマとしたが、なかなか中味が伴っていない部分もある。そのあたりを、よりクリアできるよう来期も、このテーマを掲げ、全従業員で、一層の努力をしていくことする。

また、環境に配慮したクリーンエネルギーとして、太陽光発電装置を2013年3月に設置し、クリーンエネルギーを自社で製造販売。CO2削減に向けて、今後も効率的な活用をしていくよう進めてほしい。また、環境レポートにもその旨を記載し、環境貢献度をリリースするよう環境管理責任者に指示した。

2015.5.1 株式会社エムロード
代表取締役　間渕俊夫

	見直し項目	変更の必要性	「有」の場合の指示事項等
1	環境方針	有・(無)	
2	環境目標	有・(無)	
3	環境活動計画	有・(無)	
4	環境に関する組織	有・(無)	
5	その他のシステム要素	有・(無)	
6	その他(外部への対応)	有・(無)	

オンデマンド印刷の
ECO的活用方法

ÉMERAUDE
株式会社 エムロード

はじめに

オンデマンド印刷って？

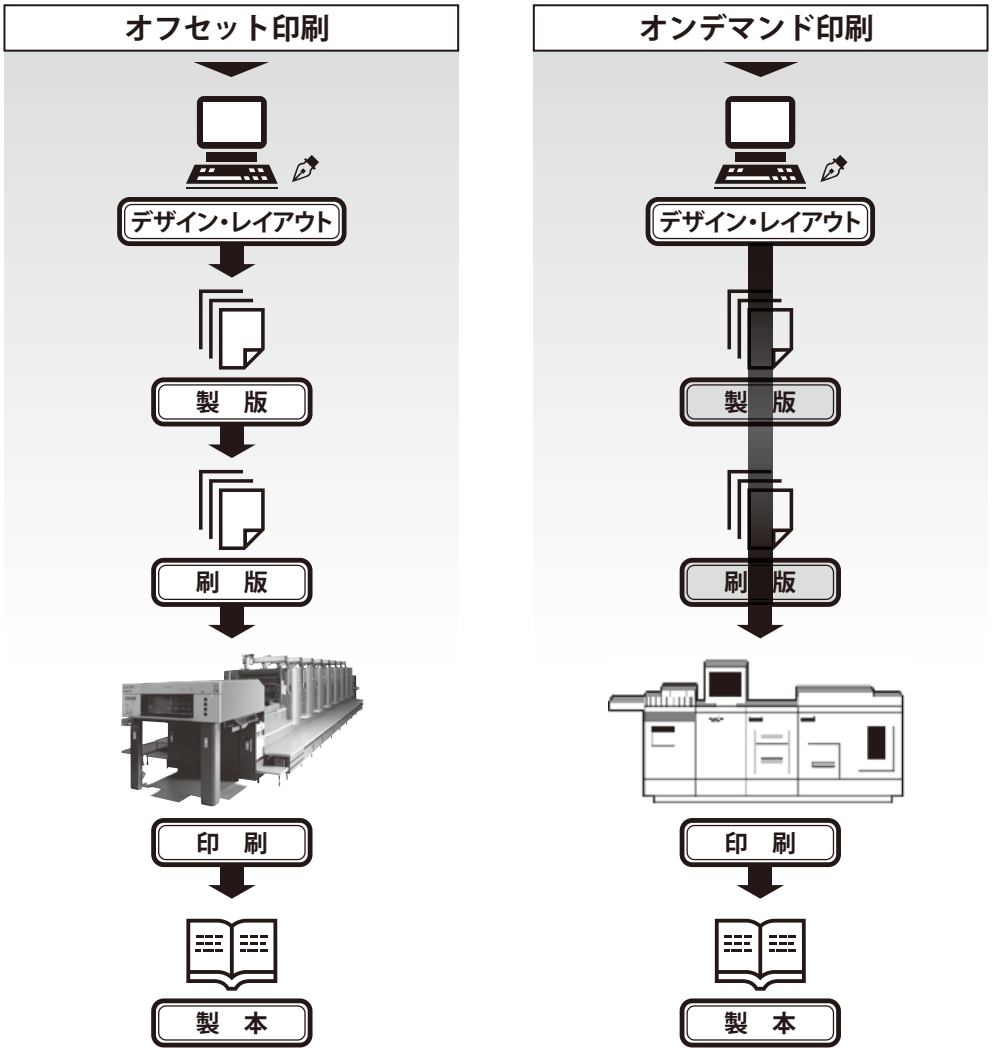
オンデマンド印刷とは…

「必要な時に、必要な数を、短納期でご提供する印刷」のことです。

従来のオフセット印刷で必要だった製版、刷版の工程がなく、原稿の読み取りから印刷・製本までを一貫処理できる印刷方法です。原稿データをダイレクトに印刷するため、スピーディーかつ低コストで行います。特に、少ない部数の印刷に最適で便利にご活用いただけます。

原稿は、DTPソフトで作成したデジタル原稿（データ）が基本ですが、エクセル、ワード、パワーポイントなども印刷可能です。アナログ原稿（刷本）もそのまま使用できます。一度読み取った原稿データは、デジタルデータで保存するため、増刷時の部分改訂にもすぐに対応することができます。

通常の印刷との違いは？



環境メリット

環境側面から見たオンデマンド印刷のメリット

会社案内などの冊子があまり使われず在庫が多い。

必要なときに、必要な分だけ印刷できます。（在庫レス）

当社会社案内及び名刺は全てオンデマンド印刷です。
在庫レス化を実現した活用事例は次頁をご参照ください。

取扱説明書などを大量印刷し、保管している。

余剰在庫を抱えることがないため、
余剰品の大量廃棄や訂正のためのシールを
制作することがありません。（大量廃棄なし）

オフセット印刷の場合は、フィルム・刷版等の版が必要。

フィルム・刷版・色校等の工程がなく、
ダイレクトで印刷できますので、
工程で使用するフィルムや刷版等が不要になります。
（フィルム・刷版廃棄レス）

活用事例

マニュアル・カタログのオンデマンド化

クライアントからの要望である在庫レスを実現した実例です。在庫レスに向けた企画・提案から実際の運用、制作まで一貫して行います。さらに国内・海外への送付も行っています。

目　　的

❶ 倉庫在庫保管の軽減 ➡ 倉庫費用の削減

❷ ユーザー、代理店などへの１部からの小ロット対応
➡お客様へのサービス向上

活 用 事 例